

科目名 コミュニケーション論	授業担当者 庄司 信 高橋 静子 高橋 千歳	所属 日本赤十字東北看護大学(非常勤講師) あきた AT 研究会 株式会社プレステージヒューマンソリューション	
開講時期: 前期	単位数: 1 単位	時間数: 15 時間	
授業の目的 1. 異なる立場や年代の人々とのコミュニケーションのあり方や方法について学ぶ。 2. 看護職として求められる多様な人々の生活や人権を尊重したコミュニケーション能力を身につける。			
授業の概要 1. コミュニケーションの意義を理解した上で、ロールプレイなど演習を通して看護師に必要となる実践的なコミュニケーション技術を習得する。異なる立場や年代の人々とのコミュニケーションのあり方や方法を考える機会としたい。 看護におけるコミュニケーションの基礎と実際については、この科目の後(ほぼ同時期)に、共通技術論Ⅰの科目の中で4回(講義2回、演習2回)学習する。この後の臨地実習の場において、患者とのコミュニケーション、学生間や医療チームにおけるコミュニケーションにいかせるようにしたい。 2. 価値観が多様化した社会の中で生き抜くため、専門知識と技能の習得のみではなく、人間的な基礎力を習得し、アサーティブな自己表現(知識・ロープレ)を学ぶことで、表現力を高め、より良い人間関係を構築する事が営めるようになることが期待される。			
受講上の注意・事前学習の内容 資料のプリントアウトの有無は個々の判断。(高橋静子先生) 臨地実習でのコミュニケーションをイメージし、ビジネスマナー研修で何を学びたいか自身の目標を考えて受講してほしい。(高橋千歳先生)			
授業回数	学習内容	方法	備考
1	人格の形成・維持・変容とコミュニケーション	講義	庄司 信
2	社会システムの生成・維持・変容とコミュニケーション	講義	庄司 信
3	看護師という仕事とコミュニケーション	講義	庄司 信
4	アサーティブなコミュニケーションの基本	講義・演習	高橋静子
5	アサーティブなコミュニケーションの技法	講義・演習	高橋静子
6	アサーティブの実践のポイント	講義・演習	高橋静子
7	演習とフィードバック・まとめの試験	講義・演習	高橋静子
8	ビジネスマナー基本原則 身だしなみ 態度	講義・演習	高橋千歳
	試験		
テキスト 講師が準備(高橋静子先生、高橋千歳先生)			
参考書・指定図書 アサーション入門 自分も相手も大切に自己表現法(講談社現代新書)(高橋静子先生)			
評価の方法 筆記試験・レポート・授業への出席および程度により総合的に評価する。 庄司先生 40 点 高橋静子先生 45 点 高橋千歳先生 15 点			